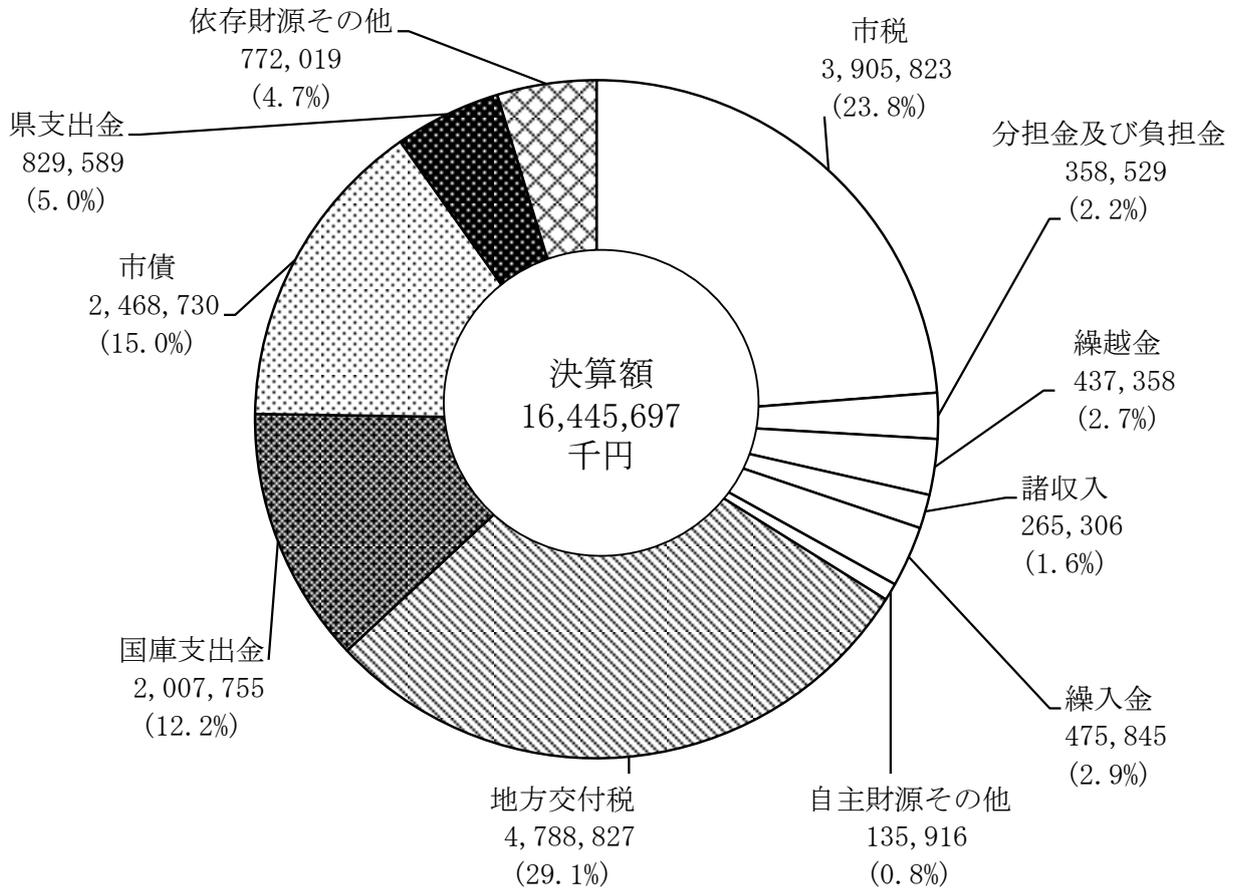


一般会計決算に係る参考資料

①歳入決算額

(白抜き部分：自主財源 網掛け部分：依存財源)

[単位：千円 構成比：小数点第1位未満四捨五入]



【依存財源その他の内訳】

区分	決算額(千円)	構成比
地方譲与税	213,133	1.3%
利子割交付金	7,123	0.0%
配当割交付金	31,417	0.2%
株式等譲渡所得割交付金	22,071	0.1%
地方消費税交付金	436,785	2.7%
自動車取得税交付金	42,288	0.3%
地方特例交付金	12,553	0.1%
交通安全対策特別交付金	6,649	0.0%
計	772,019	4.7%

【自主財源その他の内訳】

区分	決算額(千円)	構成比
使用料及び手数料	79,724	0.5%
財産収入	54,690	0.3%
寄附金	1,502	0.0%
計	135,916	0.8%

《概要》

平成26年度の歳入決算額は16,445,697千円で、前年度に比べ275,814千円(▲1.6%)減少した。

自主財源は5,578,777千円で、前年度に比べ415,204千円(8.0%)増加した。

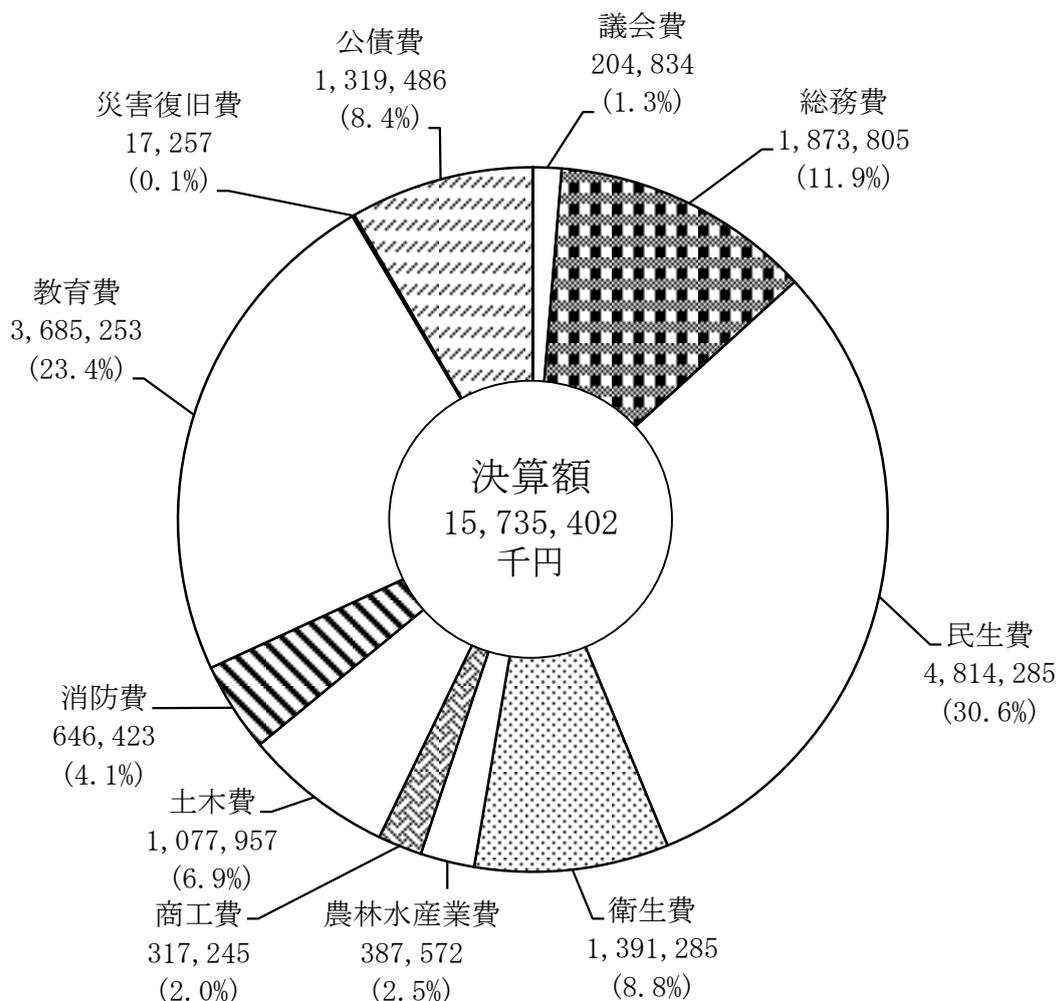
自主財源のうち繰入金では、ふるさと振興基金繰入金の増加などにより、前年度に比べ323,596千円(212.5%)増加した。また、分担金及び負担金では、保育所運営費負担金の増加などにより、前年度に比べ19,520千円(5.8%)増加した。

依存財源は10,866,920千円で、前年度に比べ691,018千円(▲6.0%)減少した。

依存財源のうち国庫支出金では、地域の元気臨時交付金、学校施設環境改善交付金の減少などにより、前年度に比べ662,039千円(▲24.8%)減少した。また、地方交付税では、普通交付税の減少により、前年度に比べ86,443千円(▲1.8%)減少した。

②目的別歳出決算額

[単位:千円 構成比:小数点第1位未満四捨五入]



《概要》

平成26年度の歳出決算額は15,735,402千円で、前年度に比べて172,751千円（▲1.1%）減少した。

総務費では、ふるさと振興基金積立金、地域振興基金積立金、野栄総合支所改修事業の減少などにより、前年度に比べ687,400千円（▲26.8%）減少した。

民生費では、臨時福祉給付金給付事業、子育て世帯臨時特例給付金給付事業、市立保育所管理費、マザーズホーム運営事業、保育所運営費委託費支弁事業の増加などにより、前年度に比べ286,728千円（6.3%）増加した。

商工費では、勤労青少年ホーム改修事業の増加などにより、前年度に比べて101,976千円（47.4%）増加した。

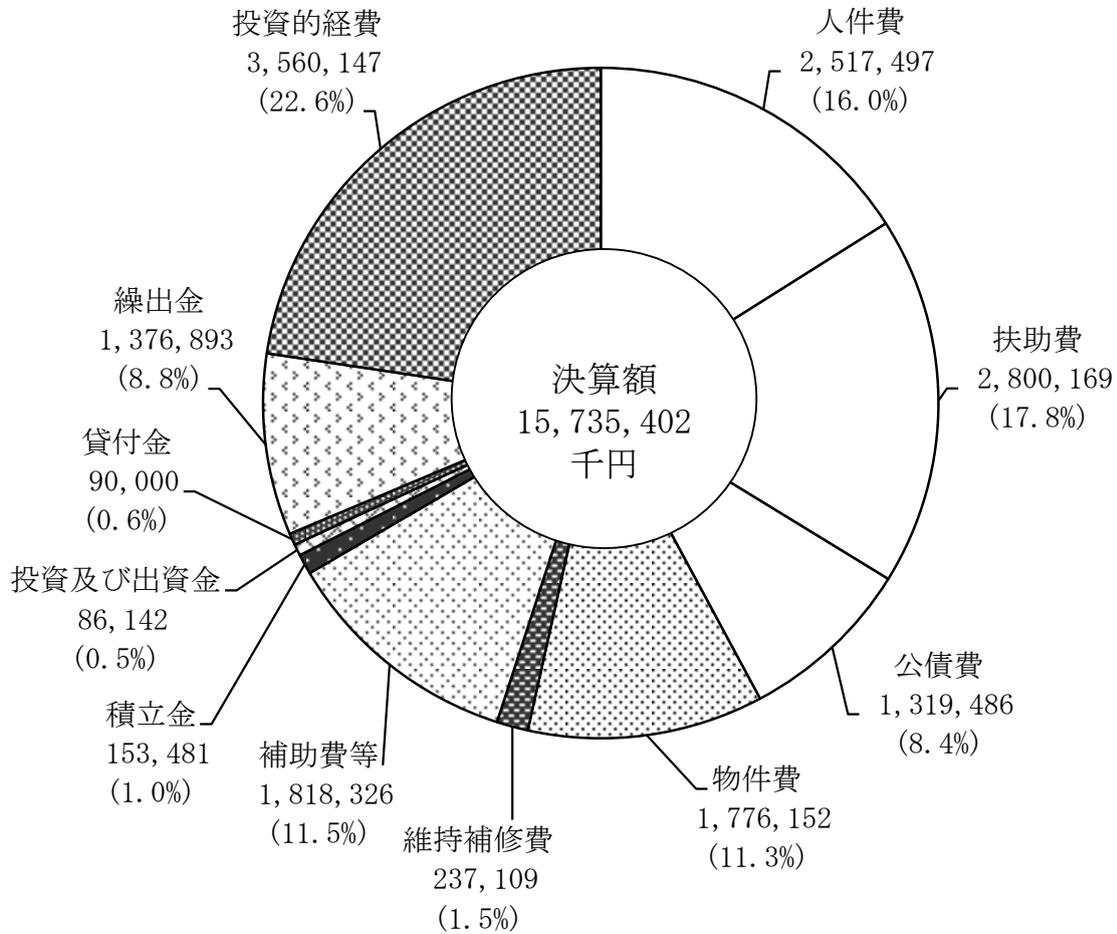
土木費では、市道12162号線(川辺)・0104号線(堀川)道路改良事業の減少などにより、前年度に比べ61,829千円（▲5.4%）減少した。

教育費では、給食センター建設事業、共興小学校屋内運動場改築事業、八日市場第二中学校屋内運動場改築事業、中学校非構造部材耐震改修事業の増加などにより、前年度に比べ389,953千円（11.8%）増加した。

③性質別歳出決算額

(白抜き部分：義務的経費)

[単位：千円 構成比：小数点第1位未満四捨五入]



《概要》

総額に占める割合は、投資的経費が最も多く、続いて扶助費、人件費、補助費等、物件費の順となった。また、人件費、扶助費及び公債費を合わせた義務的経費は、総額の42.2%を占めている。

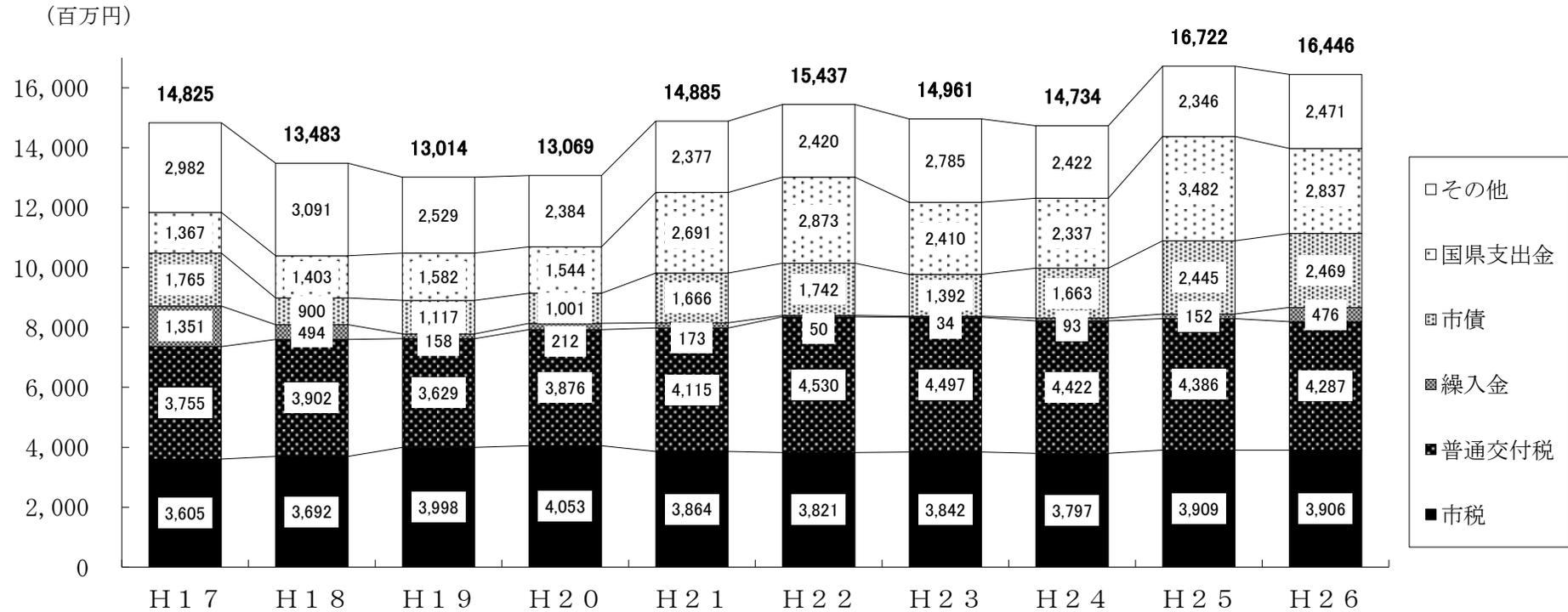
扶助費では、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金、保育所運営費負担金、自立支援給付事業の増加により、前年度に比べ186,194千円(7.1%)増加した。

物件費では、道路維持事業、電子計算処理事業、教育用パソコン活用事業の増加などにより、前年度に比べ107,752千円(6.5%)増加した。

積立金では、ふるさと振興基金積立金、地域振興基金積立金、東日本大震災復興交付金基金積立金の減少などにより、前年度に比べ631,679千円(▲80.5%)減少した。

投資的経費では、給食センター建設事業、共興小学校屋内運動場改築事業、八日市場第二中学校屋内運動場改築事業、勤労青少年ホーム改修事業の増加により、前年度に比べ338,534千円(10.5%)増加した。

④歳入総額・主要歳入科目決算額の推移



《概要》

市税は、平成21年度以降、景気の低迷により落ち込み傾向にあった。固定資産税、市たばこ税の増加などにより、平成25年度には39億円まで回復し、平成26年度においてもほぼ横ばいで推移している。

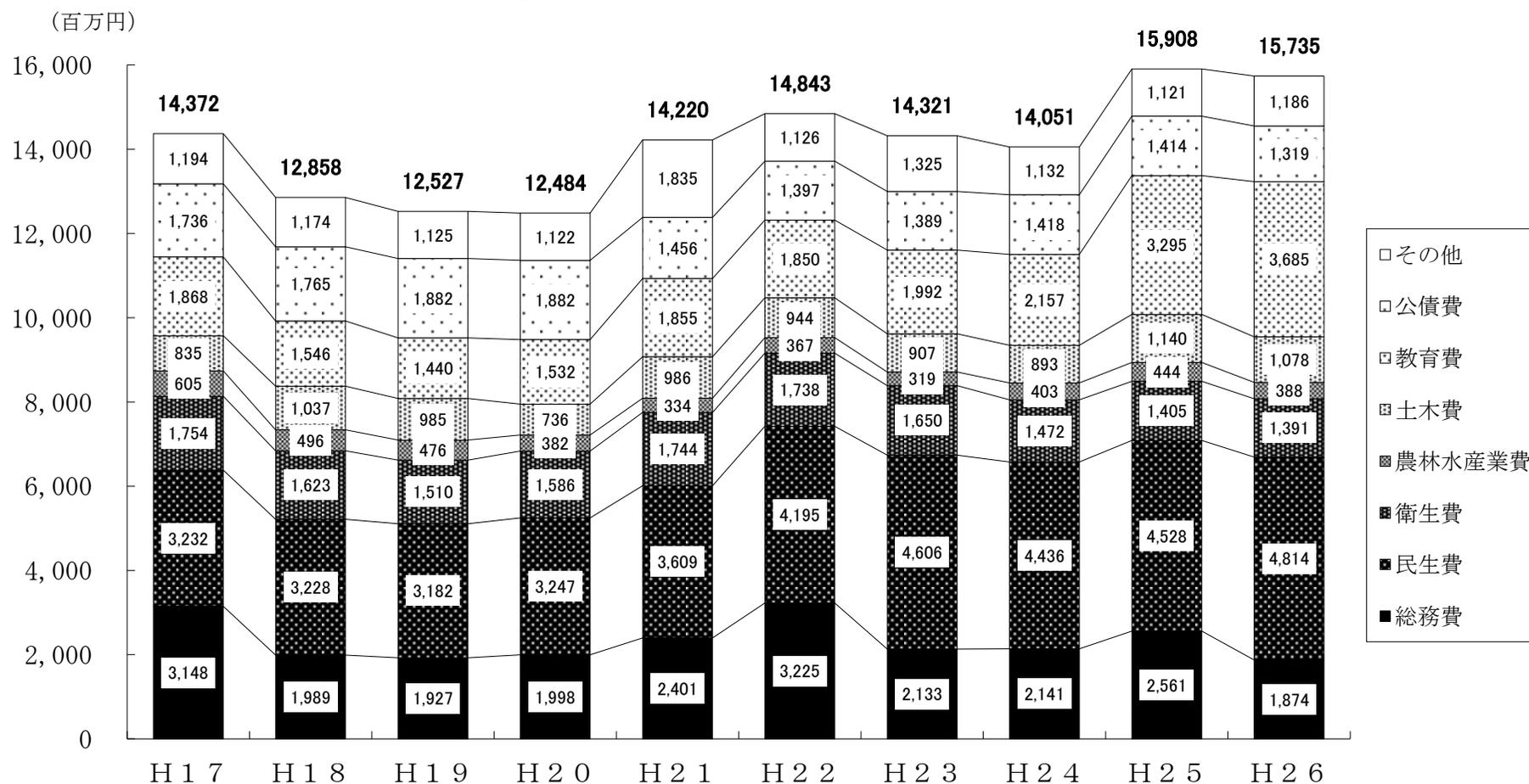
普通交付税は、平成20年度まで40億円を割る水準まで落ち込んでいたが、平成21年度には41億円まで回復し、平成22年度以降は年々少しずつ減少が続いている。

繰入金は、財政調整基金を中心に平成17年度は10億円以上繰り入れていた。基金残高の減少に伴い平成19年度に大幅に減少し、平成21年度以降は普通交付税の増加もあり、低い水準を維持していた。平成26年度は国の経済対策に伴うふるさと振興基金の繰り入れにより大幅に増加した。

市債は、平成17年度までは大規模事業等の実施に伴い15～18億円程度であったが、平成18年度から平成20年度にかけて投資的経費を抑制したことで大幅に減少した。平成21年度以降は臨時財政対策債や合併特例事業債などが増加しており、特に平成25年度及び平成26年度は合併特例事業がピークを迎えたことから高い水準となっている。

国庫支出金は、平成21年度と平成22年度に国の経済対策に伴い大幅に増加した。また、平成25年度及び平成26年度も、国の経済対策に加え、合併特例事業に係る普通建設費が増加したことに伴い決算額が大きくなっている。

⑤歳出総額・主要歳出科目決算額の推移（目的別）



《概要》

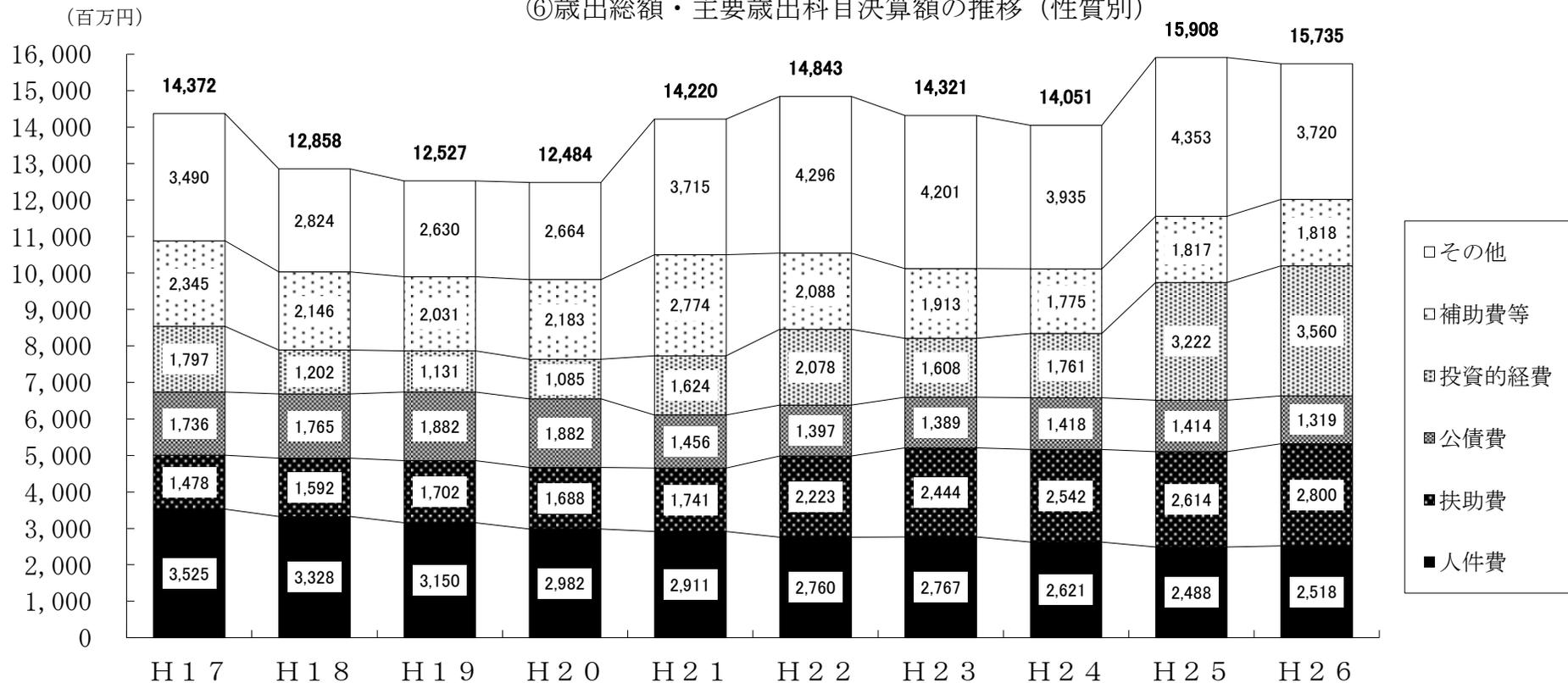
平成17年度は、合併年度という特殊要因から、電算システムの統合など総務費を中心に決算規模が膨らんだ。平成18年度から平成20年度までは、厳しい財政状況により決算規模が落ち込んだ。平成21年度及び平成22年度は、国の経済対策に伴い決算規模が拡大した。平成25年度は、合併特例事業の本格化に伴い合併後最大規模の決算額となっている。

総務費は、平成22年度に地域情報通信基盤整備事業を実施したことにより決算額が大きくなっている。また、平成25年度は国の経済対策に伴う交付金をふるさと振興基金に積み立てたことにより決算額が増加した。

民生費は、自立支援給付費、児童手当、生活保護費などの増加により、平成23年度以降、決算額が大きくなっている。さらに、平成26年度は消費税率の引き上げに伴う臨時福祉給付金給付事業などにより決算額が増加した。

教育費は、平成21年度以降、学校施設の耐震化事業などにより決算額が大きくなっている。特に平成25年度及び平成26年度では、学校給食センター建設などの大規模な建設事業の実施により決算額が大幅に増加した。

⑥歳出総額・主要歳出科目決算額の推移（性質別）



《概要》

人件費は、職員数の減などにより減少傾向にある。平成26年度は、平成25年度に実施した給与の臨時特例による給料削減が終了したことから増加となった。

扶助費は、自立支援事業給付費、生活保護費の増などにより、年々増加している。また、平成22年度以降、児童手当及び子ども手当の支給額が増額されたことも増加の要因となっている。平成26年度は、消費税率の引き上げに伴う臨時福祉給付金などにより増加となった。

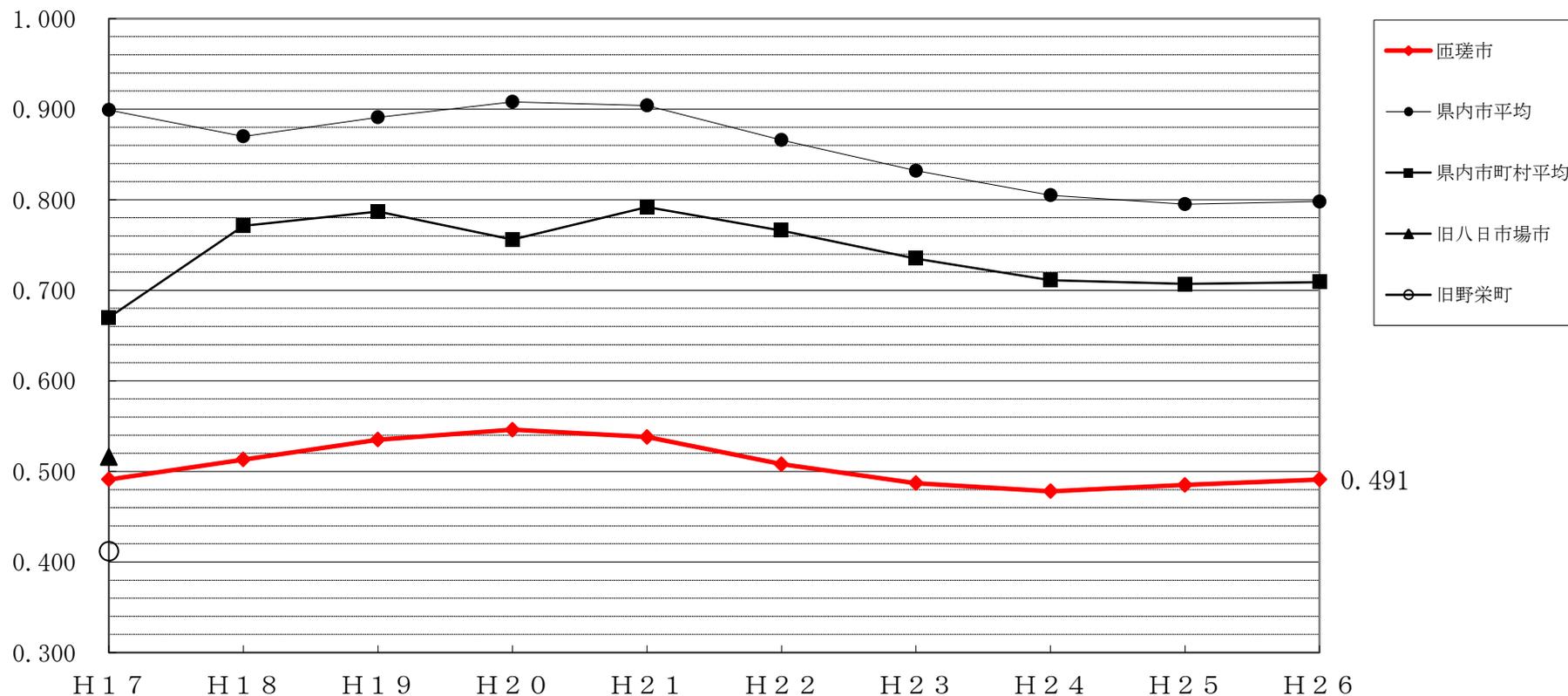
公債費は、投資的経費が抑制されたことで、平成21年度に大きく減少して以降、ほぼ横ばいで推移している。

投資的経費は、平成18年度から平成20年度まで抑制していた。平成21年度以降は合併特例事業が本格化したことで増加に転じた。また、平成25年度及び平成26年度は合併特例事業がピークを迎えたことに加え、国の経済対策に伴う事業も重なったことから大幅な増加となった。

補助費等は、平成21年度に定額給付金給付事業に伴い一時的に大幅な増加となった。

その他は、平成21年度から国民健康保険特別会計へ財政健全化のための特別繰出をしていることや、平成21年度から平成25年度にかけて合併特例事業に係る地域振興基金の積み立てを行ったことなどから増加している。

⑦財政力指数の推移



《概要》

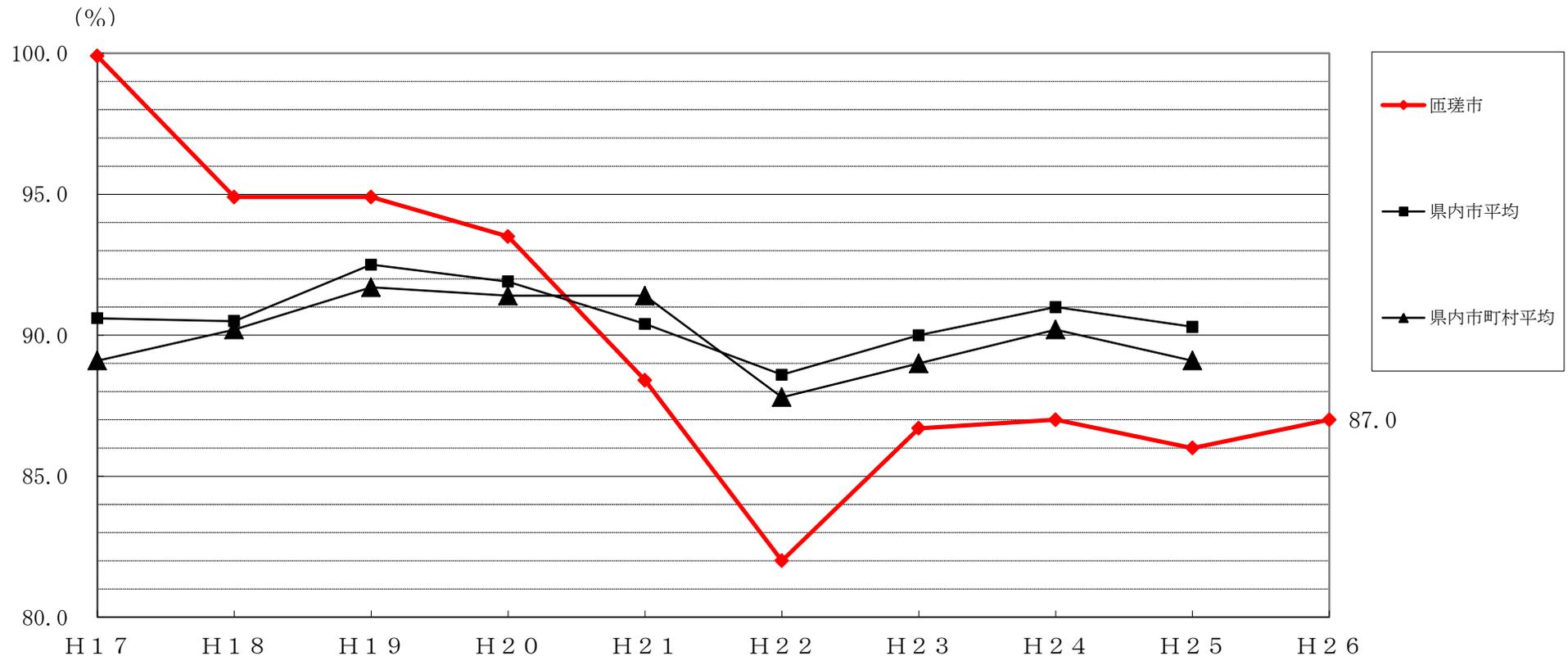
財政力指数とは、全国の地方公共団体の財政力を同じ尺度で測るための指数であり、普通交付税上の基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。

この指数が1に近くあるいは1を超えるほど財源に余裕があるものとされ、1を超える団体には普通交付税が交付されない。

本市の財政力指数は県内の他市と比べると低い水準にあり、平成26年度は0.491となった。

※平成17年度の匝瑳市の財政力指数は、旧市町の数値の加重平均。

⑧経常収支比率の推移

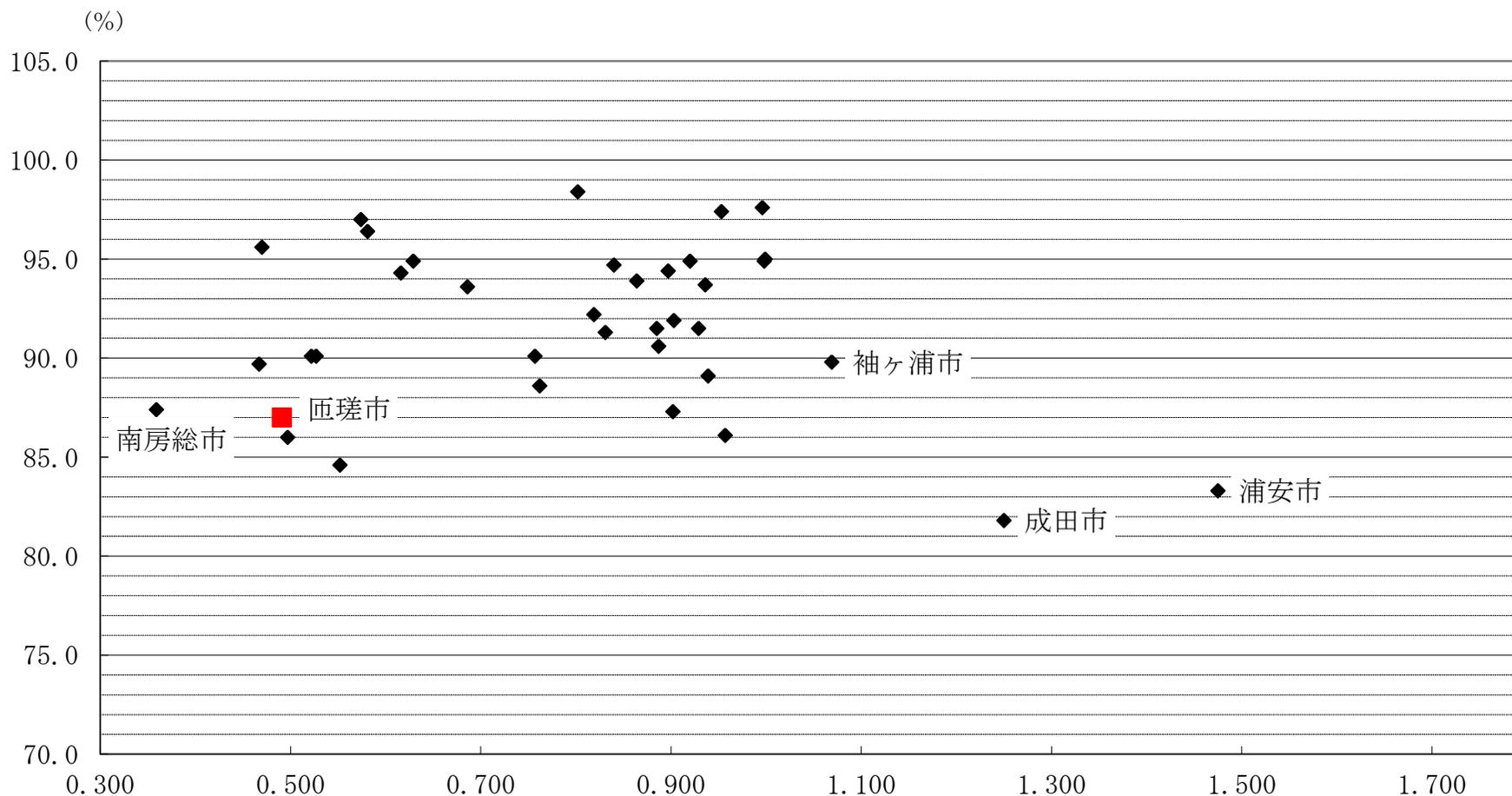


《概要》

経常収支比率とは、市税や地方交付税、地方譲与税などの一般財源（経常一般財源）のうち、どのくらいの割合が人件費、公債費、維持補修費などの毎年度継続して支出しなければならない経費（経常経費）として使われているかを示す数値で、経常経費に充当された一般財源額を経常一般財源の総額で除して100を乗じたものである。なお、経常収支比率は市の場合では70%台が適正とされている。

本市の経常収支比率は平成17年度に99.9%となったものの、平成18年度以降は減少に転じ、平成21年度以降は80%台になった。平成26年度は、公債費等が減少したものの、普通交付税や自動車取得税交付金などの経常一般財源も減少したことで、前年度に比べ1.0ポイント増加した。

⑨県内37市における経常収支比率・財政力指数散布図

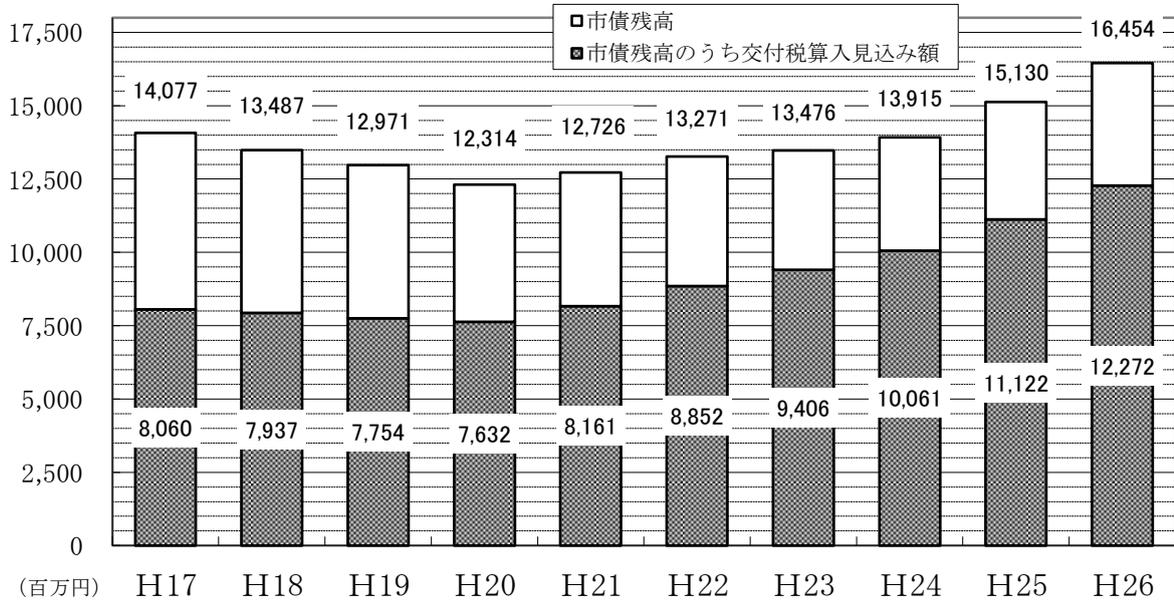
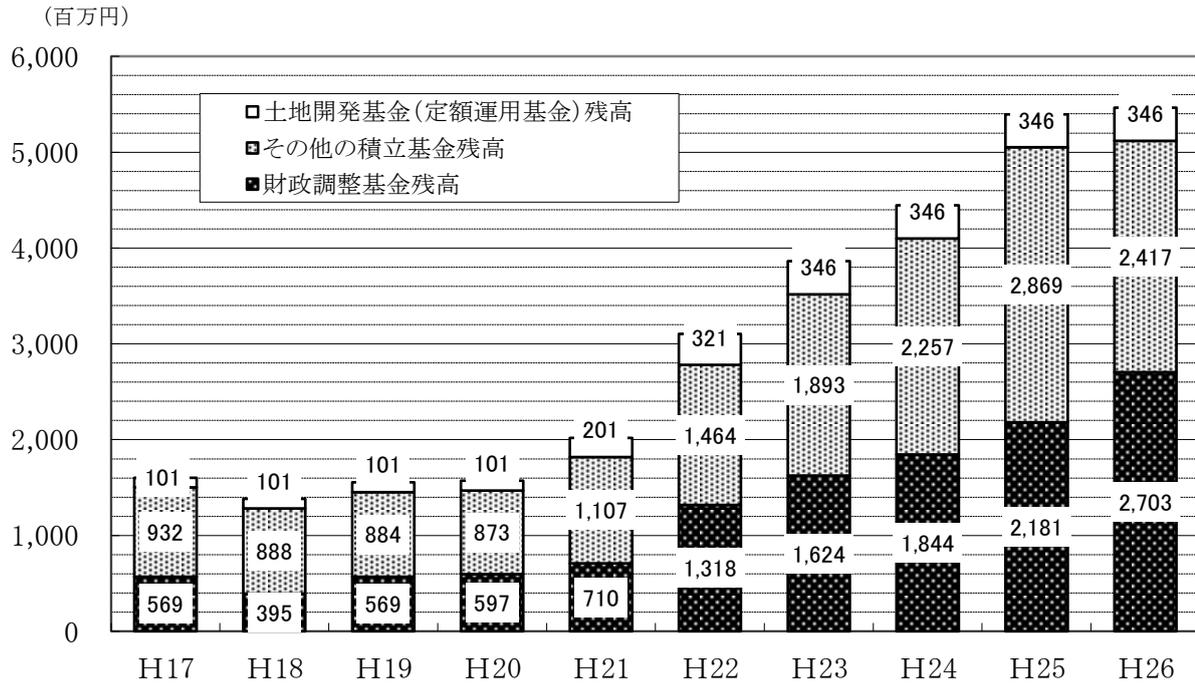


《概要》

この散布図は横軸が財政力指数、縦軸が経常収支比率を表している。右下に位置する団体ほど財政力が高く、財政運営が硬直化していない団体であることを示している。

本市の平成26年度の財政力指数は0.491で34位、経常収支比率は87.0%で6位である。財政力は乏しいものの、財政力に見合った財政運営を行うことで、財政運営の硬直度は県内37市の中で低い水準にあるとすることができる。

⑩各種基金及び市債残高の推移



《概要》

各種基金のうち財政調整基金の残高は、財源不足を補うための取り崩しにより、平成18年度末には3億9千5百万円まで減少した。平成19年度以降は財政基盤の強化への取組みによって増加し、平成26年度末には27億3百万円となった。

市債残高は、平成17年度末に140億7千7百万円となったが、平成18年度から平成20年度までは投資的経費を抑制したことで市債の借入額が減少し、残高も減少した。平成21年度以降は臨時財政対策債や合併特例事業債の借入額が増加したことで、残高も増加傾向にあり、平成26年度末には164億5千4百万円となった。

また、交付税算入率の高い臨時財政対策債、合併特例事業債の借入額が増加しているため、市債残高のうち交付税算入見込み額の占める割合は年々増加しており、平成26年度末には74.6%となった。

最近 15 年 間 の 財 政 状 況

単位:千円

		歳出決算額	実質収支	市(町)税	普通交付税 +臨時財政 対策債	国・県支出 金	財政調整基 金繰入額	財政調整基 金残高	市(町)債借 入額	市(町)債残 高	人件費	公債費	経常的繰出 金	投資的経費	財政力 指数	経常収 支比率 (%)
平成12年度	八日市場市	11,740,478	621,938	3,010,189	3,666,047	1,100,380	400,000	1,202,133	1,428,300	11,283,928	2,637,249	1,547,743	428,605	2,608,188	0.461	89.7
	野 栄 町	3,189,407	137,335	746,031	1,522,684	230,839	0	636,799	61,200	2,192,582	1,047,048	390,062	167,876	320,313	0.332	85.1
	計	14,929,885	759,273	3,756,220	5,188,731	1,331,219	400,000	1,838,932	1,489,500	13,476,510	3,684,297	1,937,805	596,481	2,928,501	0.427	88.5
平成13年度	八日市場市	11,453,624	473,374	3,028,162	3,554,835	1,092,922	414,375	1,100,233	1,098,500	11,189,725	2,528,675	1,529,403	499,361	2,179,346	0.460	88.8
	野 栄 町	4,212,051	152,694	721,403	1,657,960	367,344	0	637,620	400,100	2,246,493	1,044,439	425,915	200,743	1,121,585	0.338	81.7
	計	15,665,675	626,068	3,749,565	5,212,795	1,460,266	414,375	1,737,853	1,498,600	13,436,218	3,573,114	1,955,318	700,104	3,300,931	0.428	87.0
平成14年度	八日市場市	10,433,265	540,357	3,010,623	3,539,642	1,021,972	392,133	947,586	1,105,602	11,220,577	2,444,335	1,377,556	563,797	1,610,362	0.472	91.5
	野 栄 町	3,275,970	153,717	720,792	1,525,697	264,629	40,000	597,638	333,400	2,290,259	1,035,081	360,615	185,322	501,347	0.349	84.3
	計	13,709,235	694,074	3,731,415	5,065,339	1,286,601	432,133	1,545,224	1,439,002	13,510,836	3,479,416	1,738,171	749,119	2,111,709	0.440	89.7
平成15年度	八日市場市	10,384,113	659,219	2,868,608	3,633,224	1,138,585	638,130	579,666	1,276,700	11,283,450	2,418,899	1,493,622	519,893	1,348,822	0.484	92.3
	野 栄 町	3,324,131	98,687	683,843	1,492,711	289,189	5,002	592,719	499,400	2,504,281	1,027,756	347,075	194,554	515,900	0.364	87.0
	計	13,708,244	757,906	3,552,451	5,125,935	1,427,774	643,132	1,172,385	1,776,100	13,787,731	3,446,655	1,840,697	714,447	1,864,722	0.453	91.0
平成16年度	八日市場市	10,239,136	481,577	2,896,462	3,259,800	1,109,563	250,000	668,705	952,500	10,976,503	2,356,898	1,517,967	611,511	1,194,682	0.500	96.9
	野 栄 町	3,597,280	95,671	679,997	1,259,509	285,297	300,000	432,719	551,500	2,781,984	1,035,345	330,132	217,736	655,020	0.389	96.4
	計	13,836,416	577,248	3,576,459	4,519,309	1,394,860	550,000	1,101,424	1,504,000	13,758,487	3,392,243	1,848,099	829,247	1,849,702	0.473	96.8
平成17年度	匝 瑛 市	14,371,924	431,198	3,605,288	4,310,717	1,383,309	850,000	569,028	1,764,700	14,077,377	3,524,889	1,736,268	863,621	1,797,397	0.491	99.9
平成18年度	匝 瑛 市	12,855,087	624,771	3,692,368	4,392,919	1,413,546	390,000	394,628	900,200	13,486,912	3,326,938	1,764,735	807,066	1,202,237	0.513	94.9
平成19年度	匝 瑛 市	12,425,244	451,998	3,998,176	4,074,256	1,587,937	139,519	568,966	1,024,171	12,971,474	3,150,394	1,789,769	805,415	1,131,434	0.535	94.9
平成20年度	匝 瑛 市	12,393,505	495,599	4,052,563	4,292,868	1,559,784	200,000	596,828	916,172	12,314,351	2,981,686	1,797,248	918,342	1,085,366	0.546	93.5
平成21年度	匝 瑛 市	14,212,788	615,600	3,863,914	4,761,835	2,706,029	134,925	710,363	1,665,556	12,725,653	2,911,050	1,455,751	971,259	1,623,900	0.538	88.4
平成22年度	匝 瑛 市	14,834,049	531,244	3,821,493	5,526,850	2,891,755	0	1,318,397	1,742,282	13,271,420	2,760,391	1,396,750	1,091,653	2,077,957	0.508	82.0
平成23年度	匝 瑛 市	14,311,065	549,666	3,842,266	5,220,524	2,439,593	0	1,624,287	1,392,149	13,476,211	2,766,500	1,388,839	1,090,418	1,607,585	0.487	86.7
平成24年度	匝 瑛 市	14,040,456	612,411	3,797,145	5,131,547	2,403,579	55,704	1,844,078	1,662,668	13,915,352	2,621,032	1,417,623	1,105,404	1,760,622	0.478	87.0
平成25年度	匝 瑛 市	15,908,153	750,892	3,909,489	5,096,210	3,502,468	0	2,181,101	2,445,346	15,130,166	2,488,421	1,413,877	1,141,356	3,221,613	0.485	86.0
平成26年度	匝 瑛 市	15,735,402	634,509	3,905,823	4,949,102	2,853,352	0	2,703,162	2,468,730	16,453,927	2,517,497	1,319,486	1,180,338	3,560,147	0.491	87.0